

いちばん、人を考える会社になる。

第一生命



2012年3月期 決算報告

2012年5月15日
第一生命保険株式会社

■ 環境変化に対応しつつ、持続的な成長に向けた取組みを推進

- 震災や欧州問題等、外部環境の変化に機動的に対応
- コスト効率、リスク管理強化で一定の成果、国内成長分野、海外成長事業は着実にグループ収益に寄与
- 財務面で多くのノイズがあったが、修正した業績予想を上回る着地

■ 2012年3月末のグループEVは2兆 6,615億円に増加

- 新契約価値の伸展、事業費率等の非経済前提も改善

■ 次の成長ステージに向けた施策を展開

- 戦略的にリスクとリターンを管理すべく、ERMを推進
- グループ経営本部の設置

第一生命

業績ハイライト

- 第一生命グループ各社の保険販売が堅調だったことを受けて、経常収益は前期比8%増
- 資産運用収支は改善、法人税率変更に伴う会計処理の結果、経常利益は前期比大幅増も、当期純利益は同6%増

(億円)

	11/3期	12/3期(a)	前期比	
			増減	増減率
経常収益	45,715	49,317	+3,602	+8%
第一生命単体	43,084	43,982	+897	+2%
経常利益	811	2,259	+1,447	+178%
第一生命単体	789	2,437	+1,648	+209%
当期純利益	191	203	+12	+6%
第一生命単体	169	176	+6	+4%

<参考>

12/3期 業績予想(b)	進捗率(a/b)
47,800	103%
42,900	103%
2,100	108%
2,300	106%
200	102%
170	104%

連結損益計算書(要約)⁽¹⁾

(億円)

	11/3期	12/3期	増減
経常収益	45,715	49,317	+3,602
保険料等収入	33,124	35,395	+2,271
資産運用収益	9,227	10,356	+1,128
うち利息・配当金等収入	6,987	6,986	△1
うち有価証券売却益	2,123	2,596	+472
うち金融派生商品収益	92	-	△92
うち特別勘定資産運用益	-	711	+711
その他経常収益	3,363	3,565	+202
経常費用	44,903	47,058	+2,155
うち保険金等支払金	27,113	26,884	△228
うち責任準備金等繰入額	4,664	7,186	+2,521
うち資産運用費用	4,446	3,803	△643
うち有価証券売却損	1,209	1,807	+597
うち有価証券評価損	1,796	447	△1,349
うち金融派生商品費用	-	365	+365
うち特別勘定資産運用損	401	-	△401
うち事業費	4,348	4,710	+362
経常利益	811	2,259	+1,447
特別利益	400	304	△95
特別損失	115	363	+248
契約者配当準備金繰入額	785	690	△95
税金等調整前当期純利益	311	1,510	+1,198
法人税等合計	121	1,336	+1,214
少数株主利益(△は損失)	△0	△29	△28
当期純利益	191	203	+12

連結貸借対照表(要約)

(億円)

	11/3末	12/3末	増減
資産の部合計	322,978	334,686	+11,708
うち現預金・コール	5,019	5,643	+624
うち買入金銭債権	2,911	2,943	+32
うち有価証券	255,977	270,387	+14,410
うち貸付金	36,279	34,136	△2,143
うち有形固定資産	12,961	12,546	△414
うち繰延税金資産	4,772	2,845	△1,926
負債の部合計	315,660	324,769	+9,108
うち保険契約準備金	296,419	304,899	+8,479
うち責任準備金	290,394	298,627	+8,232
うち退職給付引当金	4,200	4,337	+137
うち価格変動準備金	805	748	△57
純資産の部合計	7,318	9,917	+2,599
うち株主資本合計	5,489	5,692	+203
うちその他の包括利益累計額合計	1,711	4,132	+2,420
うちその他有価証券評価差額金	2,388	4,834	+2,445
うち土地再評価差額金	△651	△616	+35

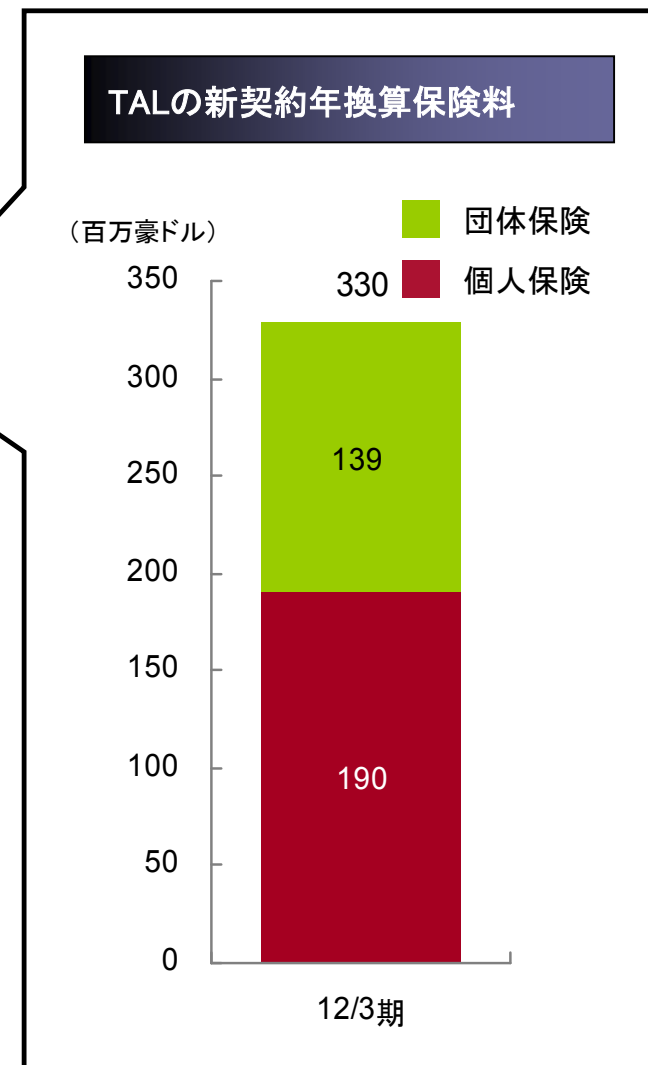
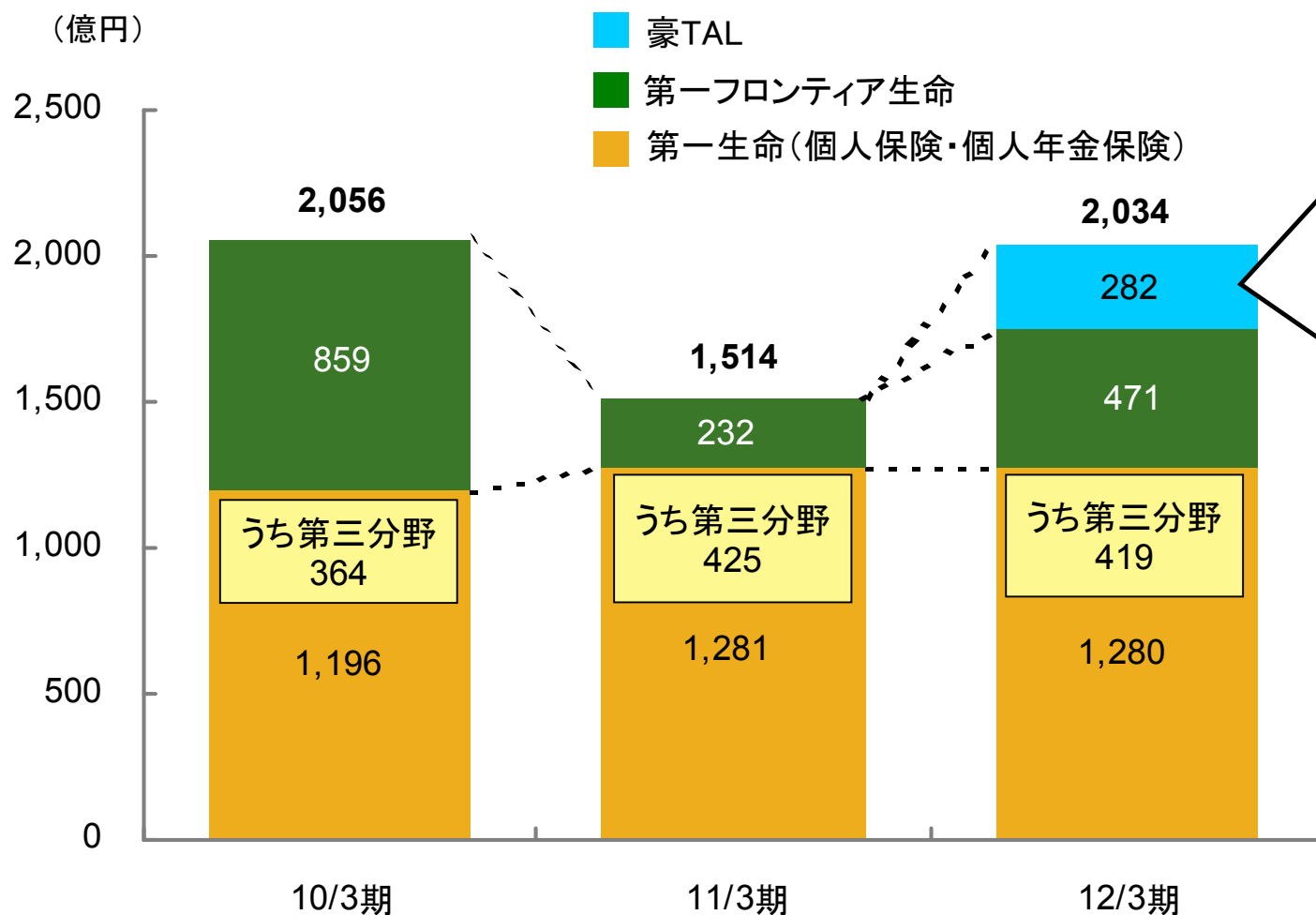
(1) 特別勘定資産運用損益は、責任準備金の戻入れ・繰入れで相殺されるため、経常利益に影響するものではありません

グループ各社の業績

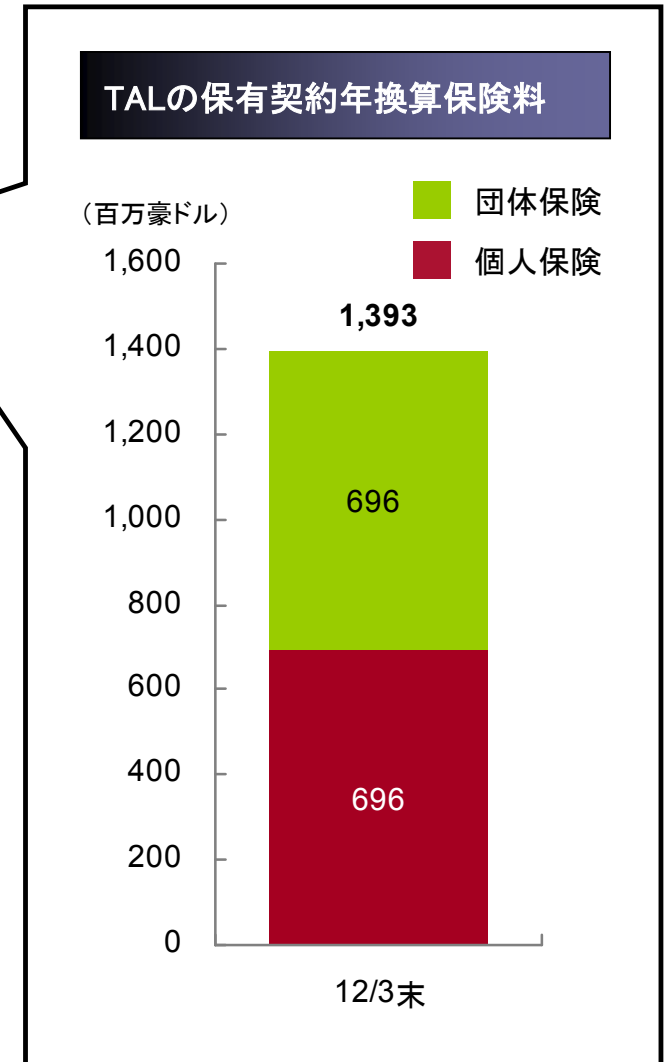
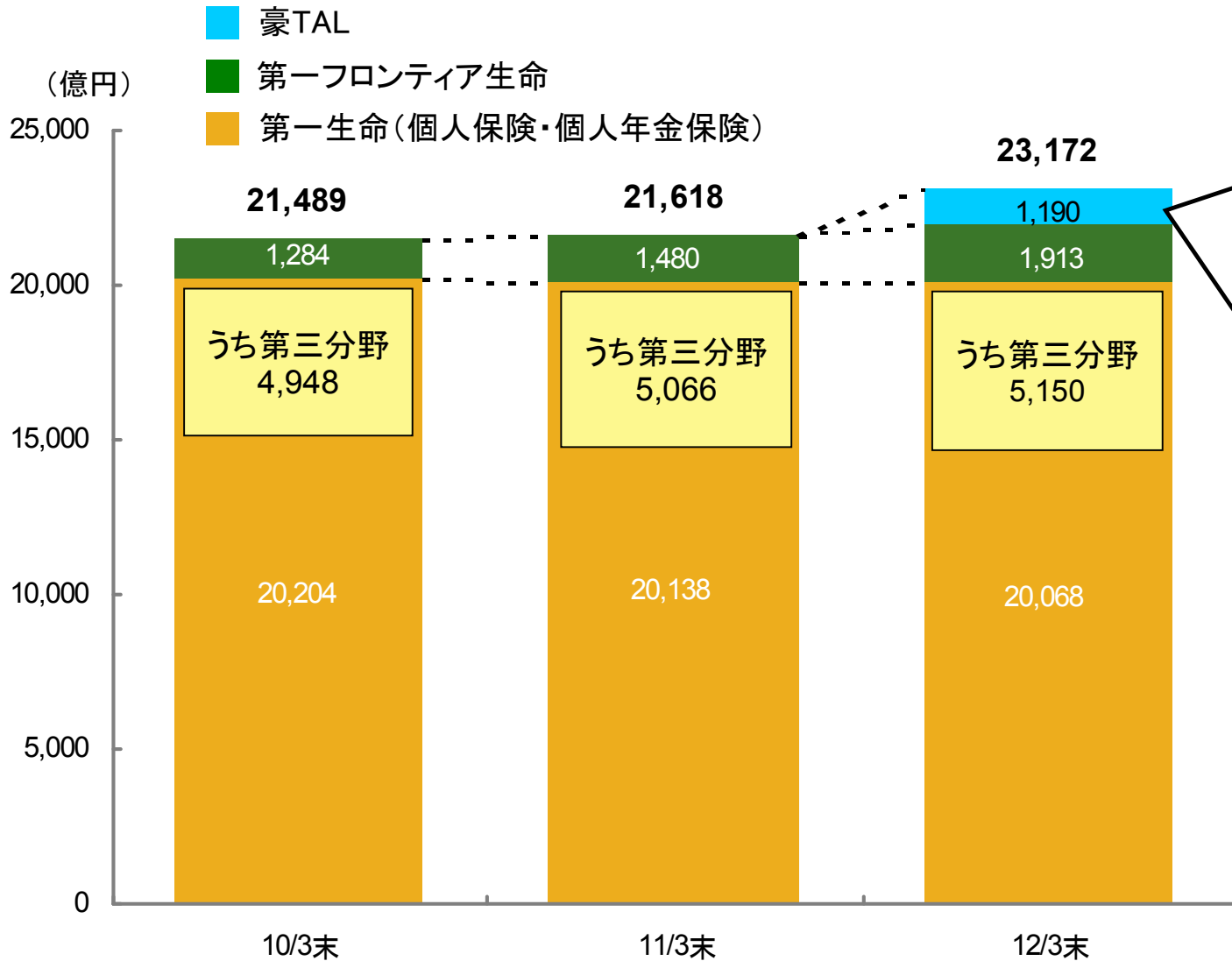
	【第一生命】			【第一フロンティア生命】			【豪TAL】 ⁽¹⁾			【連結】		
	(億円)			(億円)			(百万豪ドル)			(億円)		
	11/3期	12/3期	前期比	11/3期	12/3期	前期比	11/3期	12/3期	前期比	11/3期	12/3期	前期比
経常収益	43,084	43,982	+2%	2,538	4,148	+63%	1,689	2,041	+21%	45,715	49,317	+8%
保険料等収入	30,565	30,560	△0%	2,517	3,485	+38%	1,337	1,640	+23%	33,124	35,395	+7%
資産運用収益	9,226	9,740	+6%	21	662	+2960%	142	106	△25%	9,227	10,356	+12%
経常費用	42,295	41,544	△2%	2,550	4,431	+74%	1,560	1,898	+22%	44,903	47,058	+5%
保険金等支払金	26,250	25,087	△4%	850	940	+11%	883	1,096	+24%	27,113	26,884	△1%
責任準備金等繰入額	3,225	4,316	+34%	1,427	3,068	+115%	208	251	+21%	4,664	7,186	+54%
資産運用費用	4,295	3,633	△15%	159	267	+67%	21	33	+58%	4,446	3,803	△14%
事業費	4,246	4,156	△2%	104	145	+39%	385	441	+14%	4,348	4,710	+8%
経常損益	789	2,437	+209%	△ 11	△ 282	--	129	142	+10%	811	2,259	+178%
特別利益	401	75	△81%	3	--	--	--	--	--	400	304	△24%
特別損失	118	359	+204%	0	2	+279%	--	2	--	115	363	+215%
少数株主損失	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	29	+3771%
当期純損益	169	176	+4%	△ 9	△ 285	--	74	93	+25%	191	203	+6%

(1) 11/3期において、Tower Australia Group Limited(以下、Tower社)は当社が28.9%の株式を保有する持分法適用関連会社でした。当社は、2011年5月11日付で当社未保有のTower社株式の全株取得を行いました。2011年6月1日付でTower社は会社名をTAL Limitedに変更しています。なお、表中でTALと表示している12/3期の数値は、連結対象の豪持株会社に係る数値です。また、TALの11/3期の数値は、試算値です

第一生命グループの新契約年換算保険料

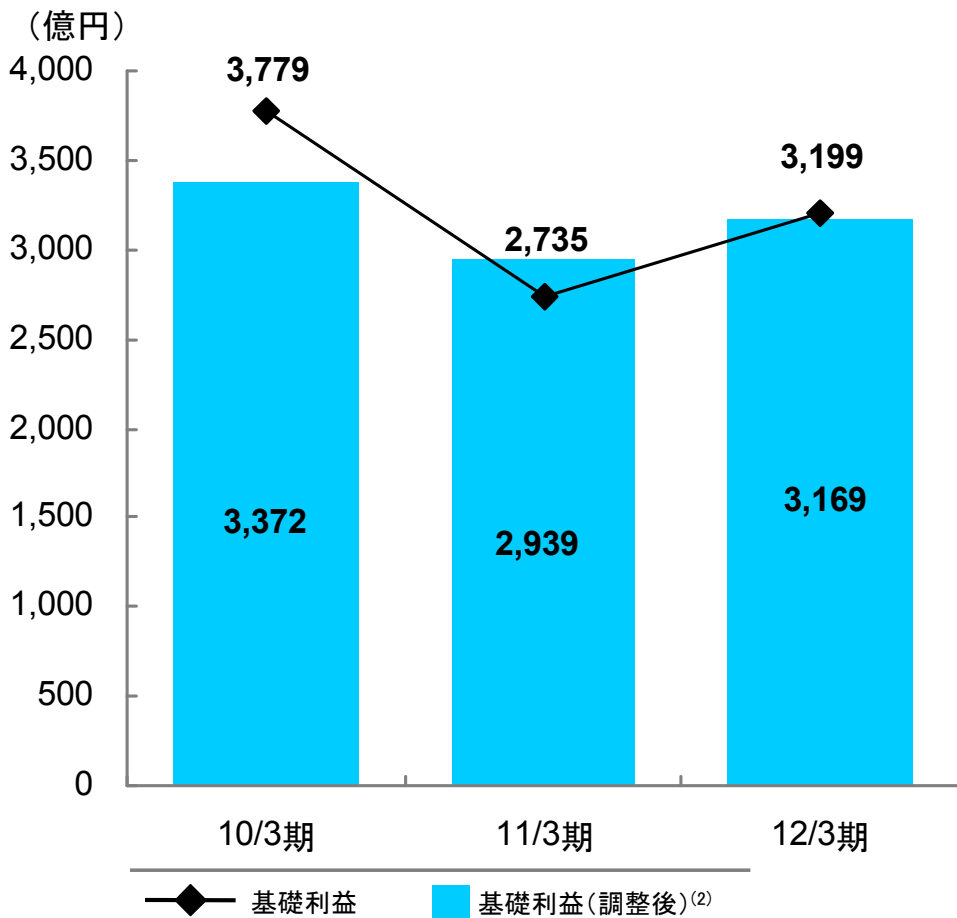


第一生命グループの保有契約年換算保険料

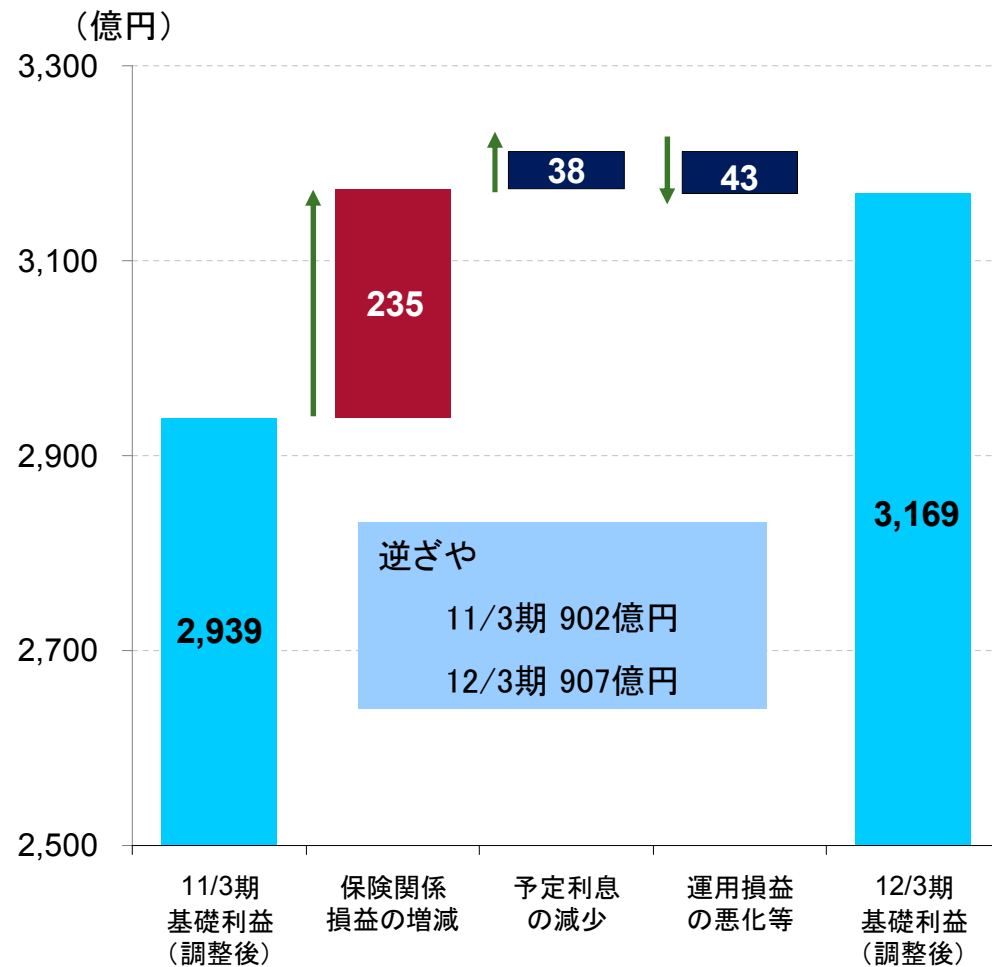


基礎利益

基礎利益⁽¹⁾



基礎利益(調整後)の変動要因⁽¹⁾⁽²⁾

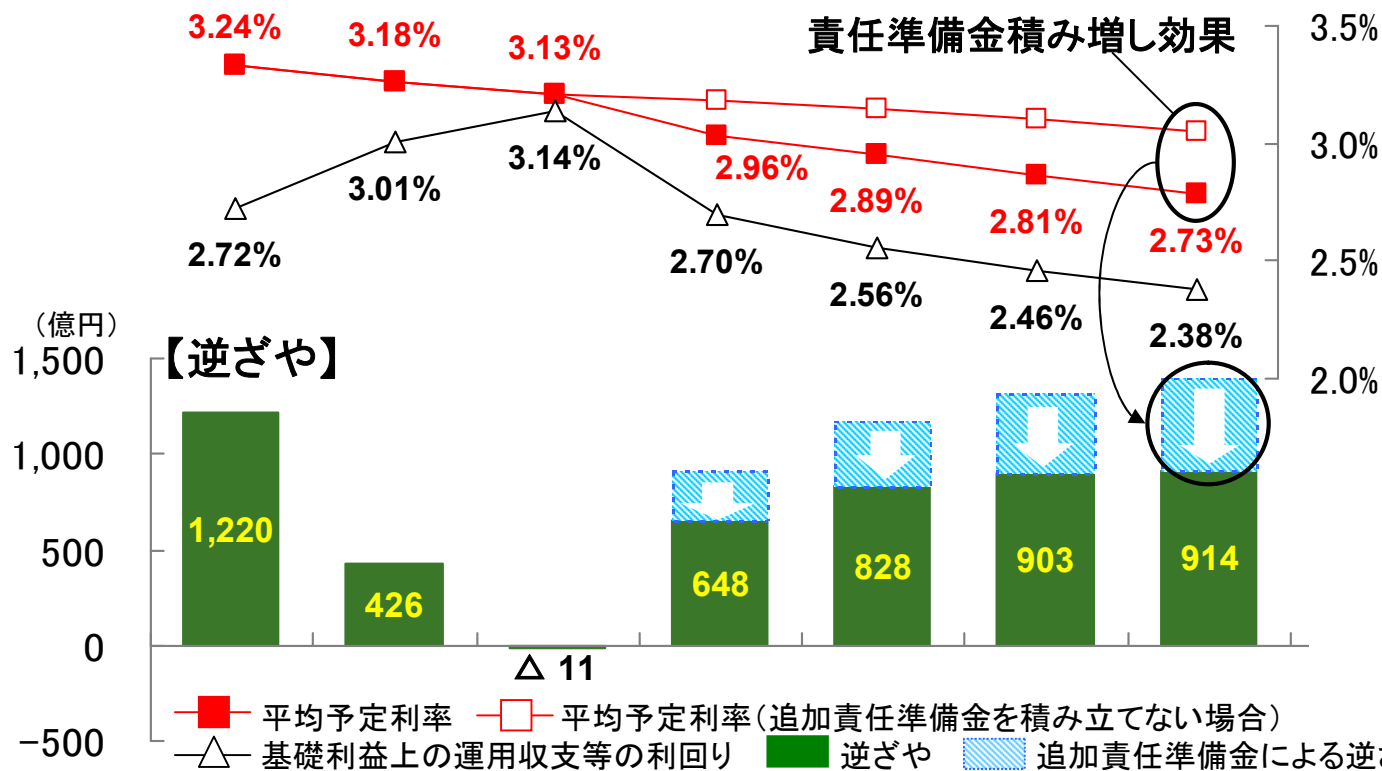


(1) 第一生命と第一フロンティア生命の合算ベース
 (2) 基礎利益(調整後) = 基礎利益 + 変額年金の最低保証リスクに係る責任準備金繰入額

第一生命

逆ざやと追加責任準備金(第一生命単体)

【予定利率・基礎利回り】

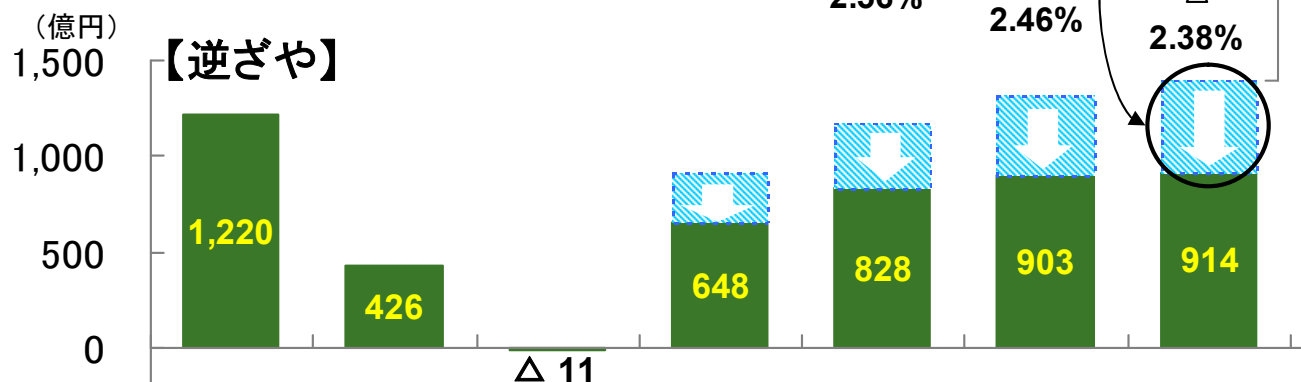


計画的に負債構造を改善

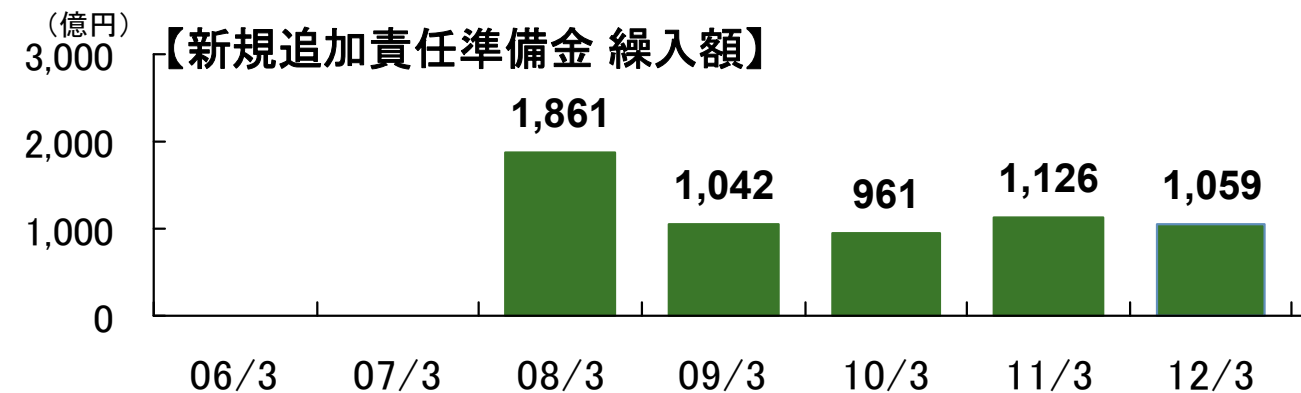
- 高予定利率の払込満了終身保険を対象に追加責任準備金を積み立て
- 低金利環境において、計画的かつ着実に負債コストの引き下げを実現



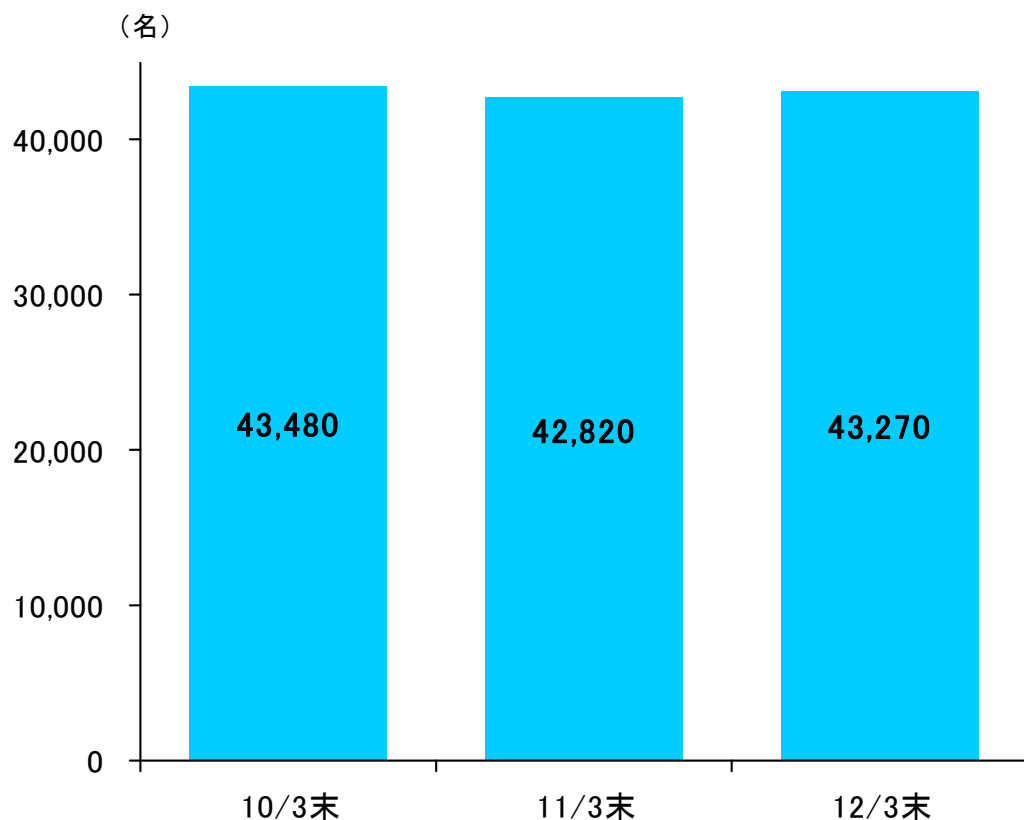
【逆ざや】



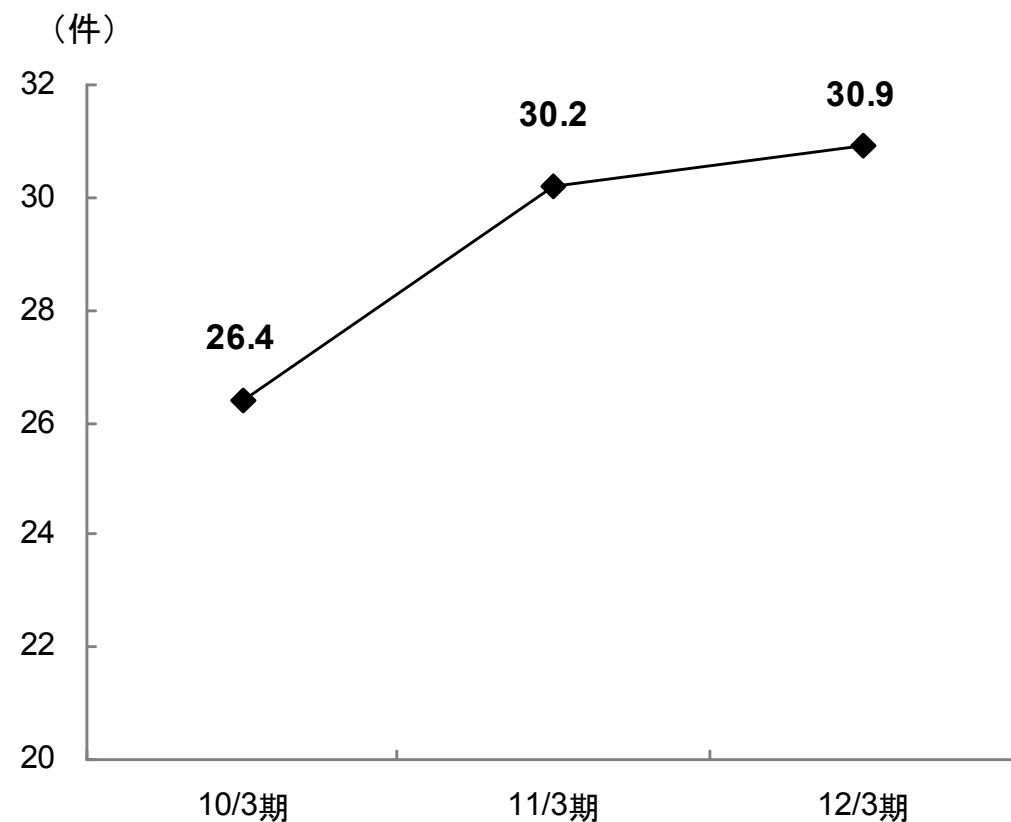
【新規追加責任準備金 繰入額】



第一生命の営業職員数⁽¹⁾



営業職員一人あたり新契約件数⁽¹⁾⁽²⁾

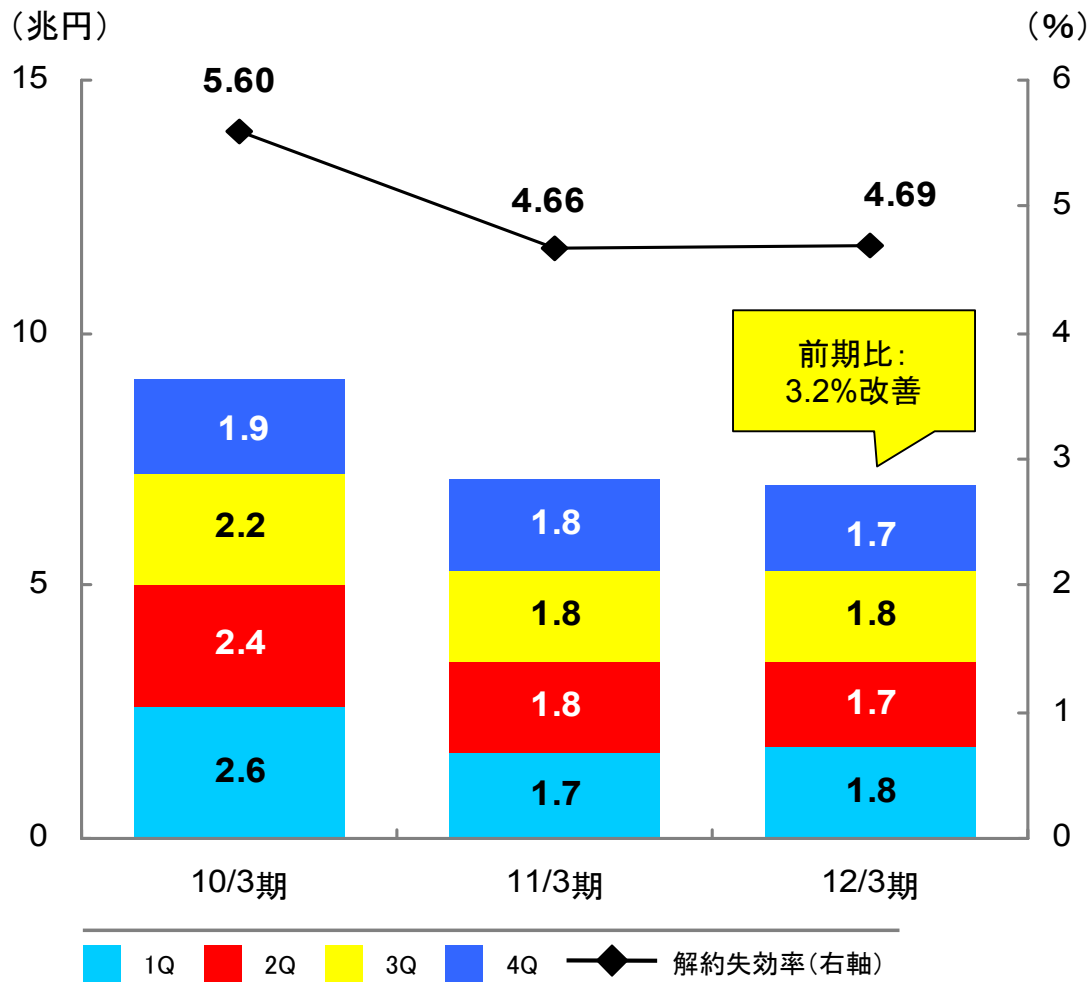


(1) 営業職員については、当社と委任契約を締結しかつ生命保険募集人登録をしている者のうち、その他補助的業務に従事する者を除いております。
(2) 各期間における新契約件数(転換含む)を分子、各期間の営業職員数(補助的業務に従事する者を除く)の平均値(期初・期末の数値より算出)を分母として計算しています。

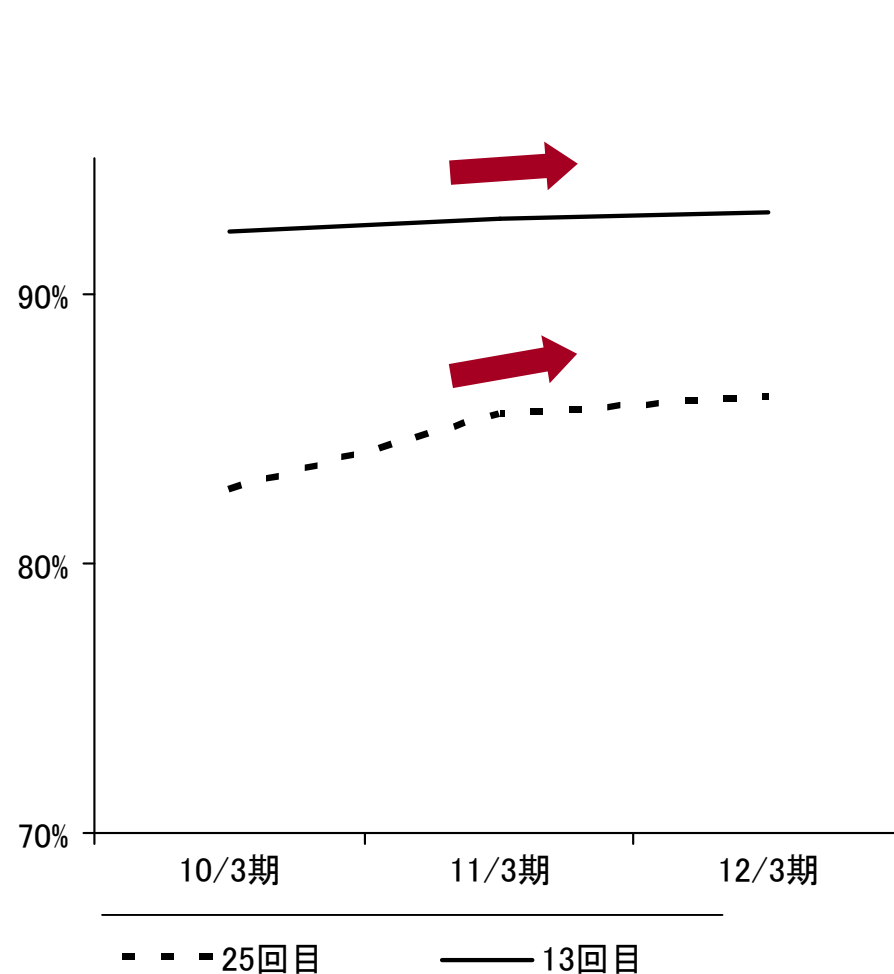
第一生命

解約失効高、継続率

解約失効高(個人保険・個人年金保険)⁽¹⁾



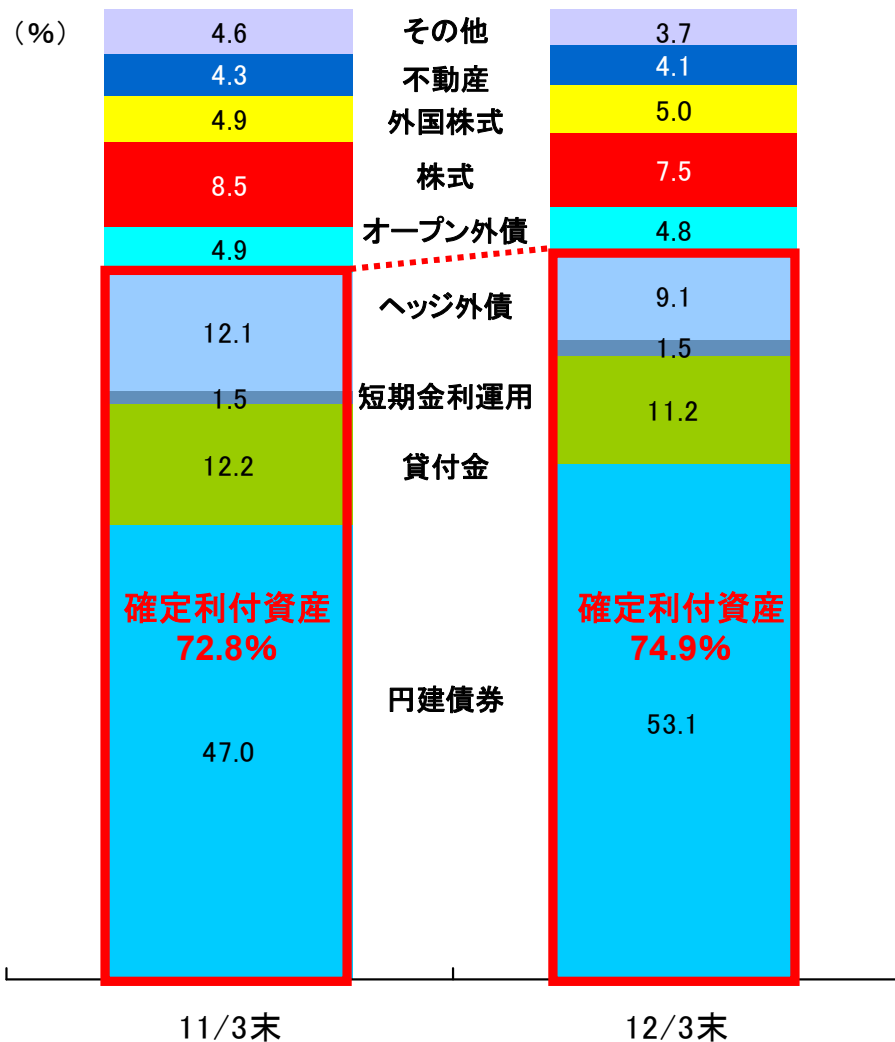
継続率⁽¹⁾



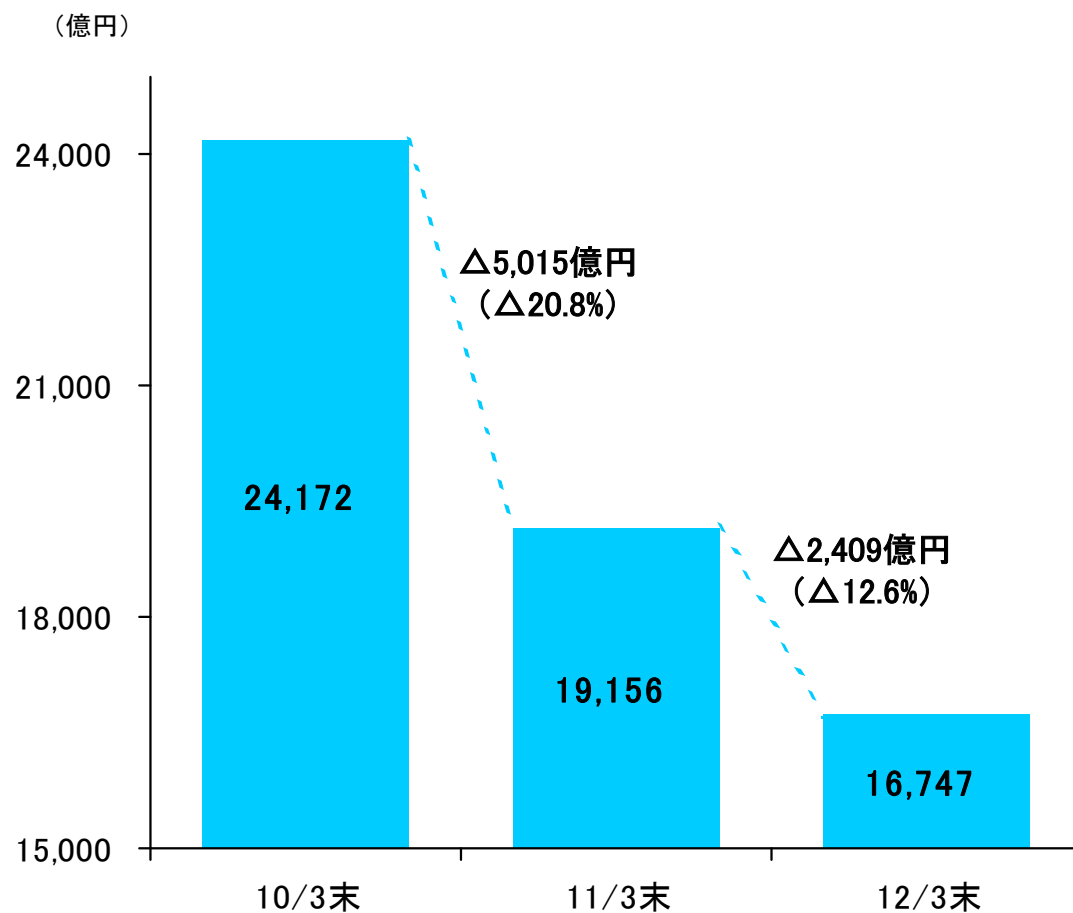
(1) 第一生命単体ベース

一般勘定資産の状況(1)

資産の構成(一般勘定)(1)



国内株式の簿価(1)(2)

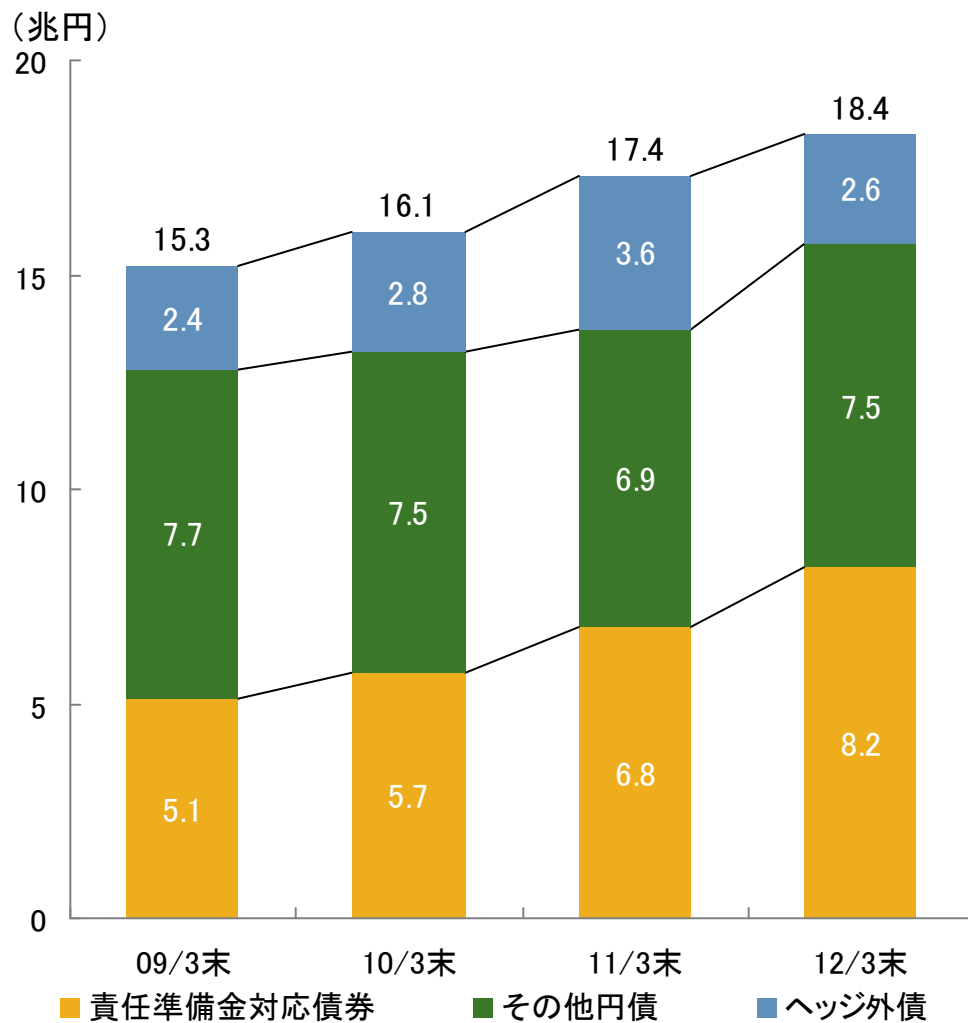


(1) 第一生命単体ベース

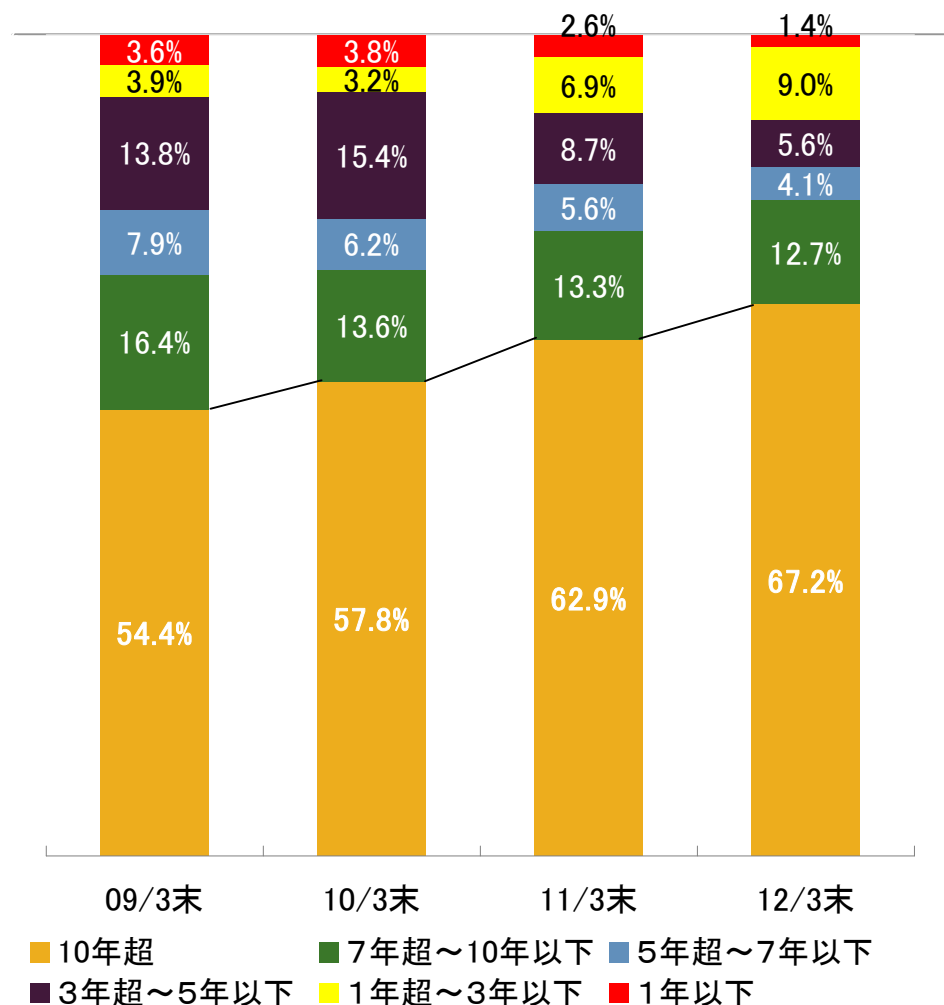
(2) 国内株式のうち時価のあるもの(子会社・関連会社株式、非上場国内株式は除く)

一般勘定資産の状況(2)

債券の積み増し状況(1)



国内債券の残存期間(2)



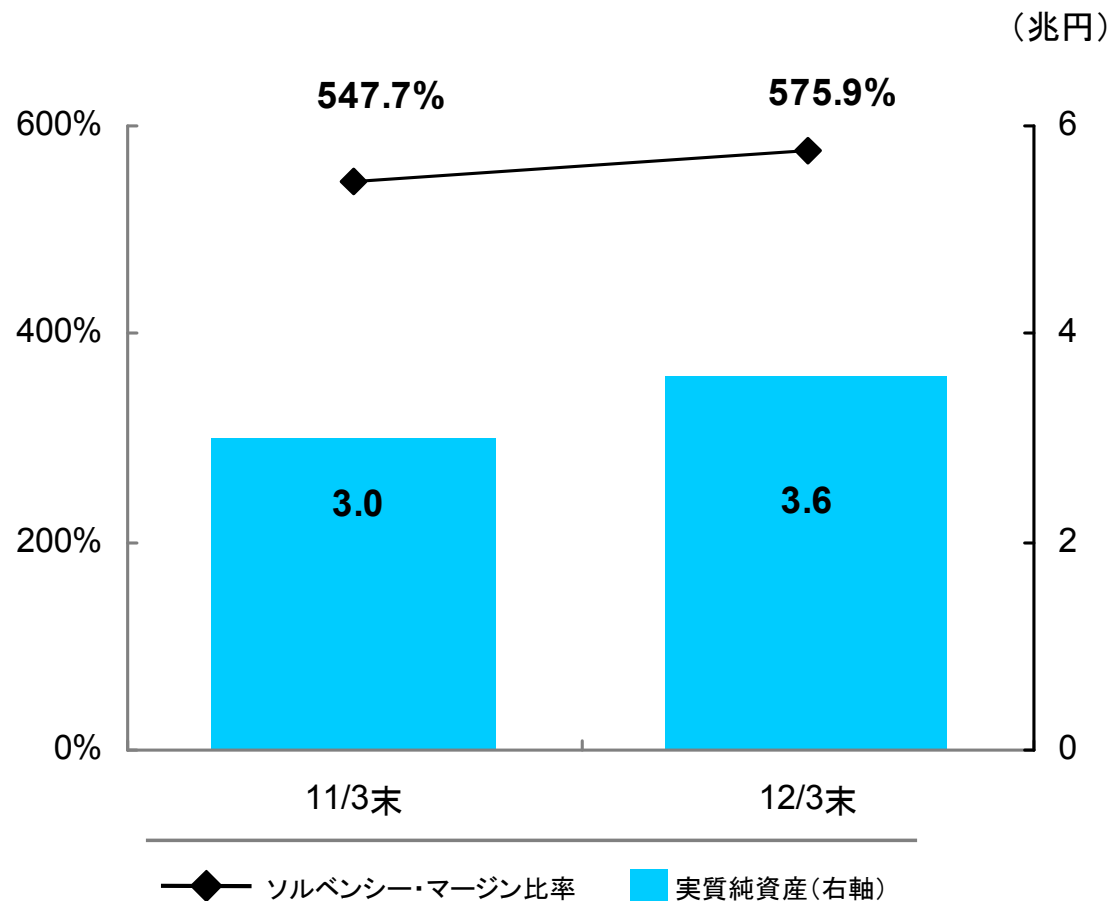
(1) 一般勘定資産のうち円建債券とヘッジ外債を対象とする。簿価ベース
 (2) 一般勘定資産のうち国内債券を対象とする。時価ベース

含み損益(一般勘定)⁽¹⁾

(億円)

	11/3末	12/3末	増減
有価証券	6,141	12,156	+6,015
国内債券	3,838	7,906	+4,067
国内株式	3,056	2,978	△78
外国証券	△804	1,144	+1,949
不動産	205	△365	△570
その他共計	6,392	11,799	+5,407

ソルベンシー・マージン比率および実質純資産額⁽¹⁾



〈参考〉 2012年3月末 連結ソルベンシー・マージン比率:
563.2%

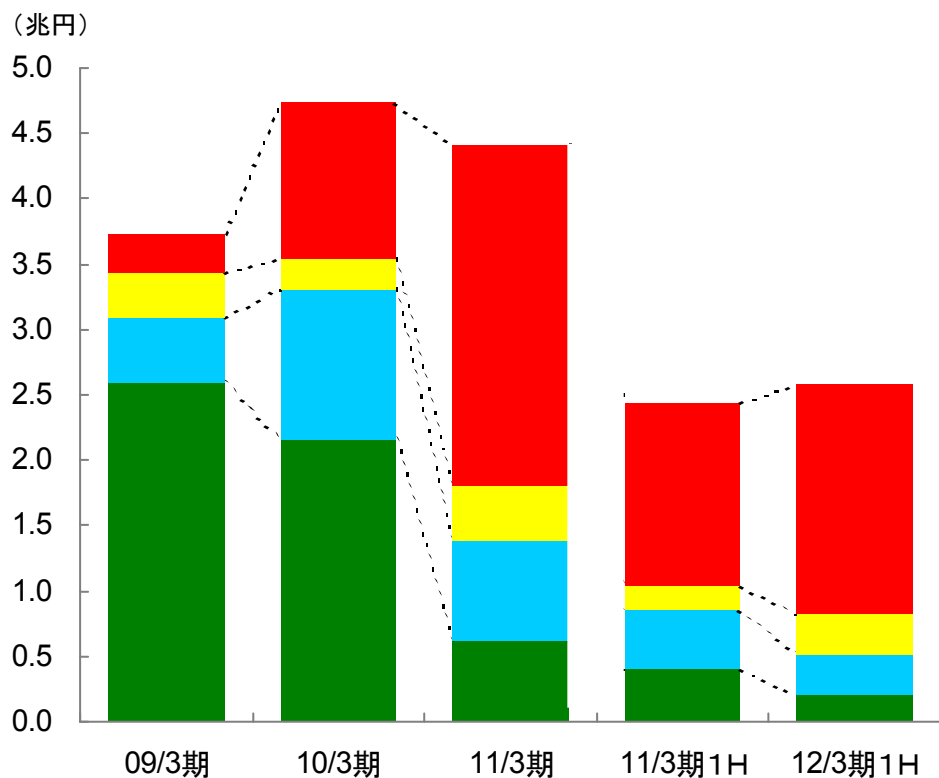
(1) 第一生命単体ベース (ソルベンシー・マージン比率は2012年3月期から適用された新基準)

第一生命

第一フロンティア生命①

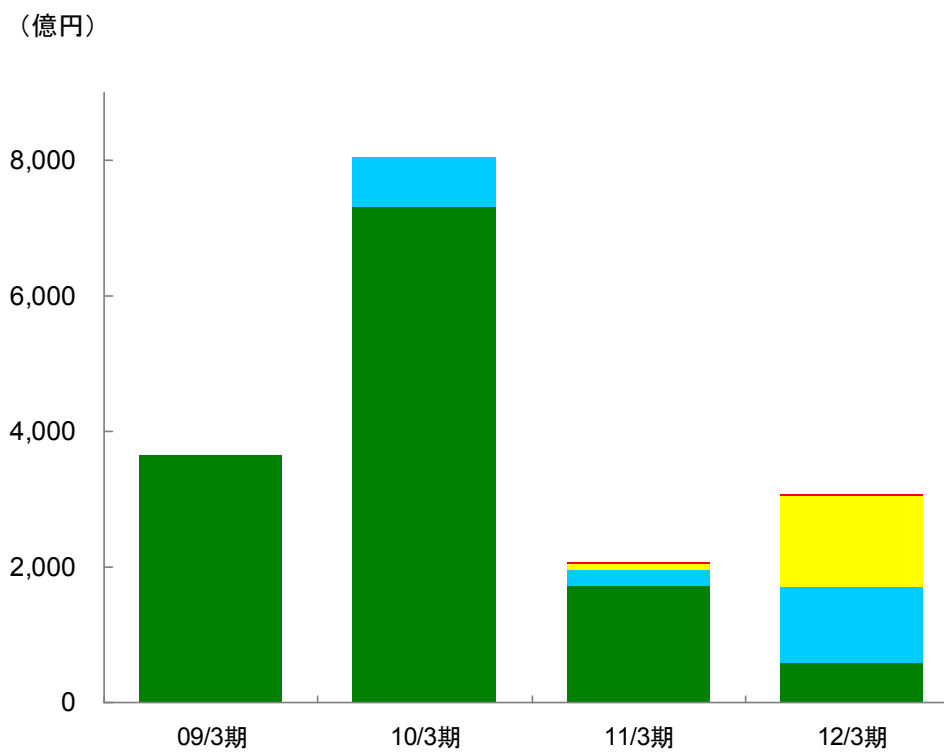
銀行窓販市場

一時払商品の販売額推移⁽¹⁾



第一フロンティア生命

新契約の商品タイプ別内訳⁽¹⁾



■ 変額年金 ■ 定額年金(円建)
■ 定額年金(外貨建) ■ 終身

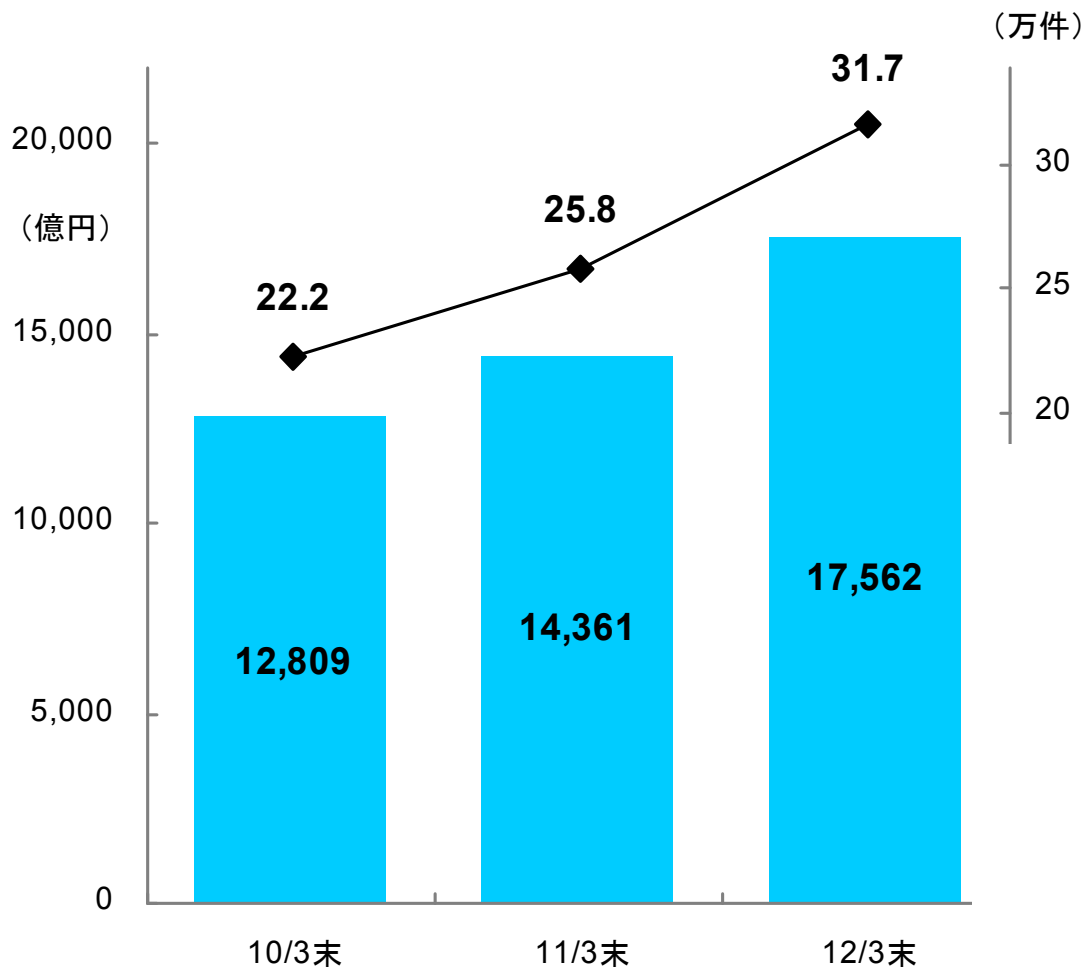
■ 変額年金 ■ 定額年金(円建)
■ 定額年金(外貨建) ■ 終身

根拠資料: 保険毎日新聞、ニッキン、日本経済新聞より当社作成
(1) 保険料ベース

第一生命

第一フロンティア生命②

保有契約高



■ 金額 ◆ 件数(右軸)

収支の状況

	(億円)	
	11/3期	12/3期
経常収益	2,538	4,148
うち保険料等収入	2,517	3,485
うち変額商品	1,742	606
うち定額商品	323	2,460
うち資産運用収益	21	662
経常費用	2,550	4,431
うち責任準備金等繰入額	1,427	3,068
うち最低保証リスクに係る責任準備金繰入額(△は戻入)(A)	201	△ 25
うち危険準備金繰入額(△は戻入)(B)	△ 83	207
うち資産運用費用	159	267
うち最低保証リスクに対するヘッジ損失(C)	71	250
経常利益(△は損失)	△ 11	△ 282
当期純利益(△は損失)	△ 9	△ 285
当期純利益+(A)+(B)+(C)	180	147

第一生命

豪TAL収支の状況⁽¹⁾

(百万豪ドル)

	11/3期 ⁽²⁾	12/3期	前年比
経常収益	1,689	2,041	+21%
うち保険料等収入	1,337	1,640	+23%
経常利益	129	142	+10%
純利益(A)	74	93	+25%
修正額(B)	17	15	
うち負債割引率の変化	▲ 1	▲ 18	
うち償却負担	17	23	
その他	2	10	
修正利益=(A)+(B) (Underlying profit)	92	109	+18%

〈参考〉

	11/3末	12/3末
為替レート(豪ドル)	86.08円	85.45円

(1) 連結対象の豪持株会社(TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd)に係る数値

(2) 試算値

第一生命

2013年3月期業績予想

- 外部環境は不透明感強く、保守的な前提ながら、運用収支の改善等により連結当期純利益は250億円と増益を見込む

	(億円)		
	12/3期	13/3期(予)	増減
経常収益	49,317	45,960	△ 3,357
第一生命単体	43,982	39,880	△ 4,102
第一フロンティア	4,148	4,430	+ 281
TAL (百万豪ドル)	2,041	2,090	+ 48
経常利益	2,259	1,380	△ 879
第一生命単体	2,437	1,560	△ 877
第一フロンティア	△ 282	△ 250	+ 32
TAL (百万豪ドル)	142	100	△ 42
当期純利益	203	250	+ 46
第一生命単体	176	440	+ 263
第一フロンティア ⁽¹⁾	△ 257	△ 234	+ 23
TAL (百万豪ドル)	93	70	△ 23
1株当たり配当金	1,600円	1,600円	±0円

(参考)

基礎利益 (第一生命単体)	3,024	2,700程度	△ 324
------------------	-------	---------	-------

(1) 持分考慮後

第一生命

ヨーロッパ・エンベディッド・バリュー(1)

- 有価証券の含み益の増加等により、前期末比2,212億円増加し、2兆6,615億円

第一生命グループのEEV

(億円)

<参考>

	11/3末	12/3末	増減
EEV	24,403	26,615	+2,212
修正純資産	14,542	18,670	+4,127
保有契約価値	9,860	7,944	△1,915

11/9末
22,355
15,959
6,395

	11/3期	12/3期	増減
新契約価値	1,581	1,877	+296

第一生命(単体)

(億円)

	11/3末	12/3末	増減
EEV	24,796	27,150	+2,354
修正純資産	15,187	19,962	+4,775
保有契約価値	9,609	7,187	△2,421

	11/3期	12/3期	増減
新契約価値	1,585	1,681	+95

第一フロンティア生命

(億円)

	11/3末	12/3末	増減
EEV	1,378	1,222	△156
修正純資産	1,099	1,132	+33
保有契約価値	279	89	△189

	11/3期	12/3期	増減
新契約価値	△4	24	+28

第一生命

ヨーロッパ・エンベディッド・バリュー(2)

TAL

(億円)

	11/3末 ⁽¹⁾	12/3末 ⁽¹⁾	増減
EEV	1,120	1,364	+243
修正純資産	496	687	+191
保有契約価値	624	676	+52

	11/3期 ⁽²⁾	12/3期 ⁽²⁾	増減
新契約価値	139	174	+35

<参考> TAL(豪ドルベース)

(百万豪ドル)

	11/3末	12/3末	増減
EEV	1,302	1,596	+294
修正純資産	577	805	+227
保有契約価値	724	791	+66

	11/3期	12/3期	増減
新契約価値	161	204	+42

11/3末EEV・11/3期の新契約価値：
11/3末の為替レート(1豪ドル=86.08円)を使用

12/3末EEV・12/3期の新契約価値：
12/3末の為替レート(1豪ドル=85.45円)を使用

- (1) TALについては、2011年度よりEEVの計算を開始したため、11/3末のグループEEV算出においてはEEVを使わずに第一生命の保有するTALの株式の時価を算出し、その含み損益を修正純資産に含めています。12/3末においては、TALのEEVをグループEEVに含めています。
- (2) 11/3期のグループの新契約価値には、TALの新契約価値を含みません。なお、TALの完全子会社化は2011/5/11に完了しましたが、TALの新契約価値の計算においては、2011/4/1から5/10までの新契約価値を含めて計算しています。

いちばん、人を考える会社になる。

第一生命

参考データ

第一生命

グループ経営本部の設置



第一生命

東日本大震災の影響

■ 東日本大震災による保険金等の支払見込額

約149億円

※当社の安否確認活動の結果を踏まえ、支払見込額を洗い替え

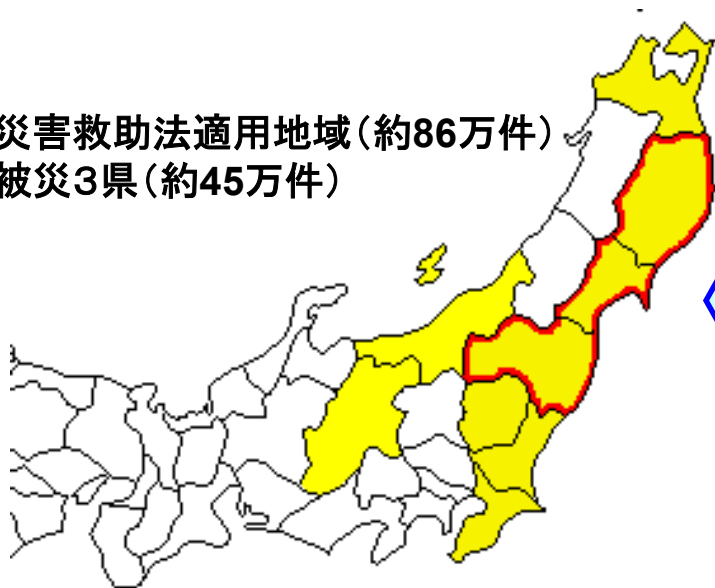
※3月末迄のお支払済みの金額は累計で142.7億円(うち、4月～3月累計は142.3億円)

なお、現在お支払い手続き中の金額も含めると、約147億円

■ 保険金お支払いに向けた努力

災害救助法適用地域⁽¹⁾の当社のご契約(約86万件)のうち、99.99%(4月20日時点)の安否を確認

- 災害救助法適用地域(約86万件)
- 被災3県(約45万件)



安否確認等
(ご自宅、避難所、
職場、ご家族)

営業職員 (被災3県だけでも約1,500名)

+

現地拠点職員 (被災3県だけでも54営業オフィス)

本部派遣職員 約 200名

アウトバウンドコール 約11万コール

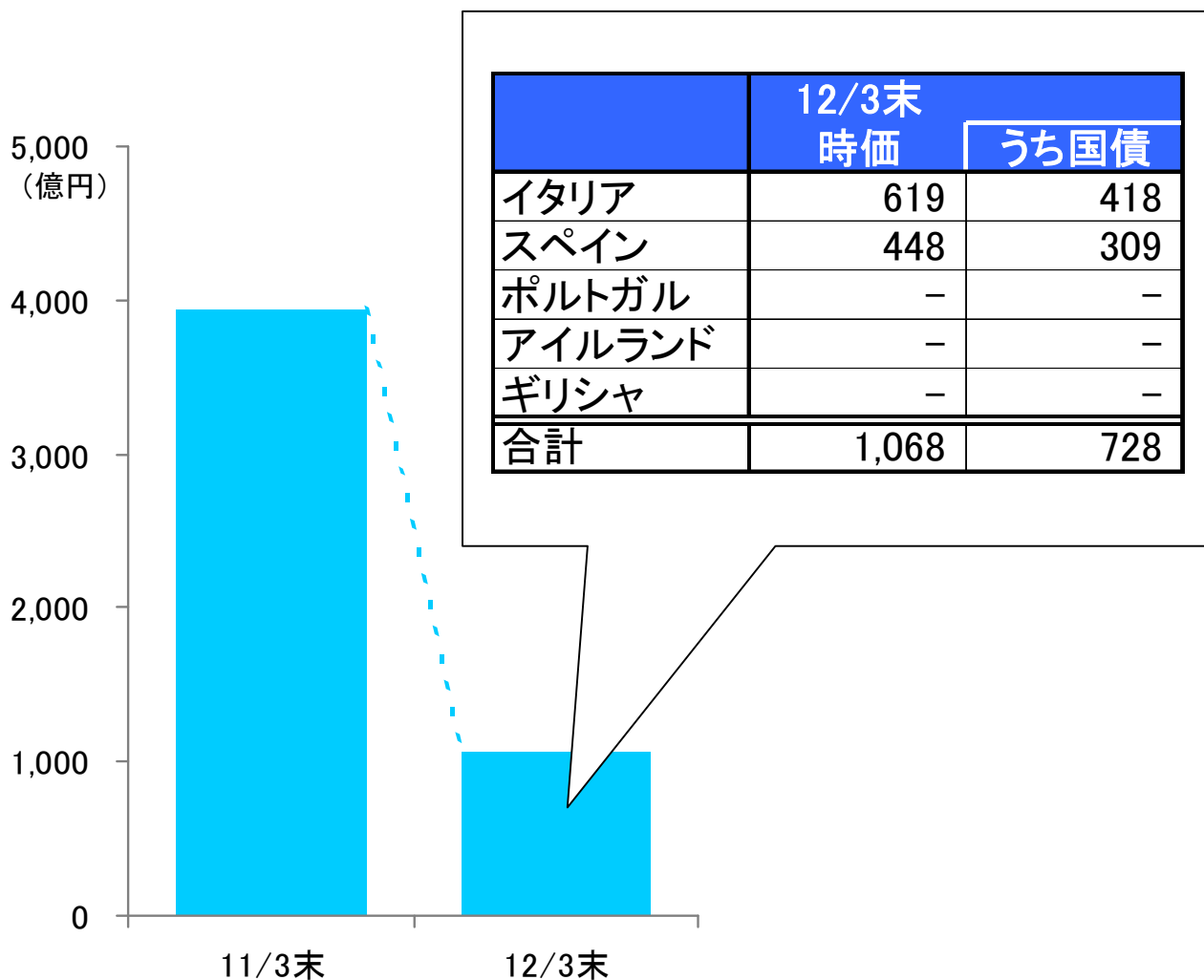
ダイレクトメール 約60万通

(1) 長野県北部地震の災害救助法適用地域を含む

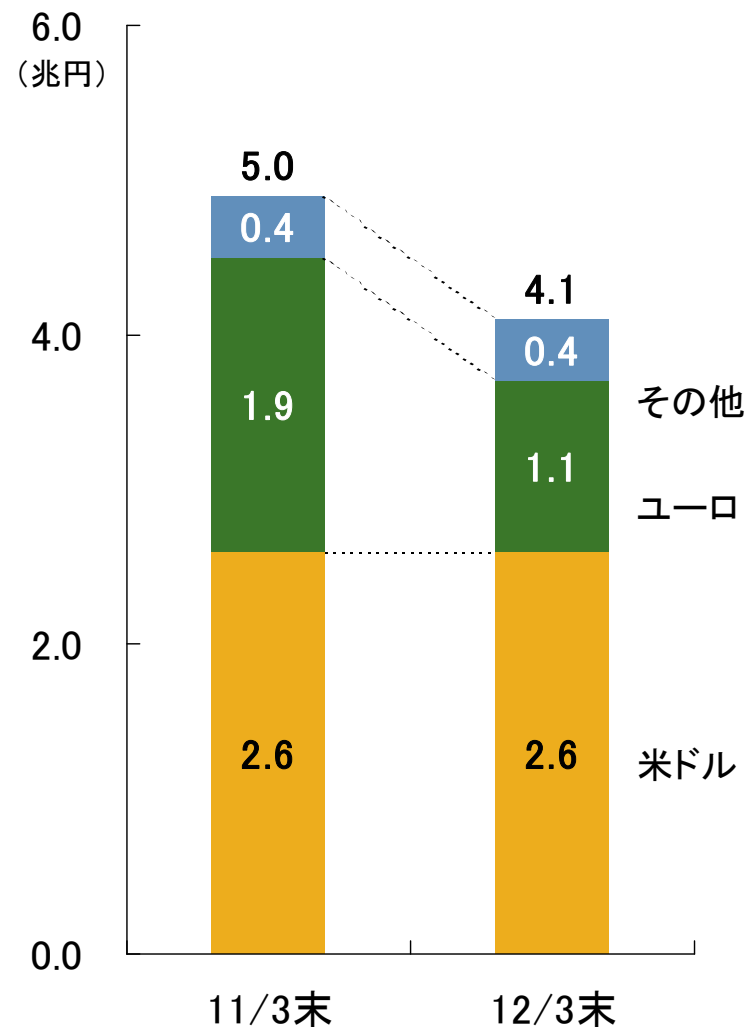
第一生命

一般勘定資産のユーロ圏への投資状況

ユーロ圏一部諸国への投資額(時価ベース)⁽¹⁾



外債の通貨別残高⁽²⁾

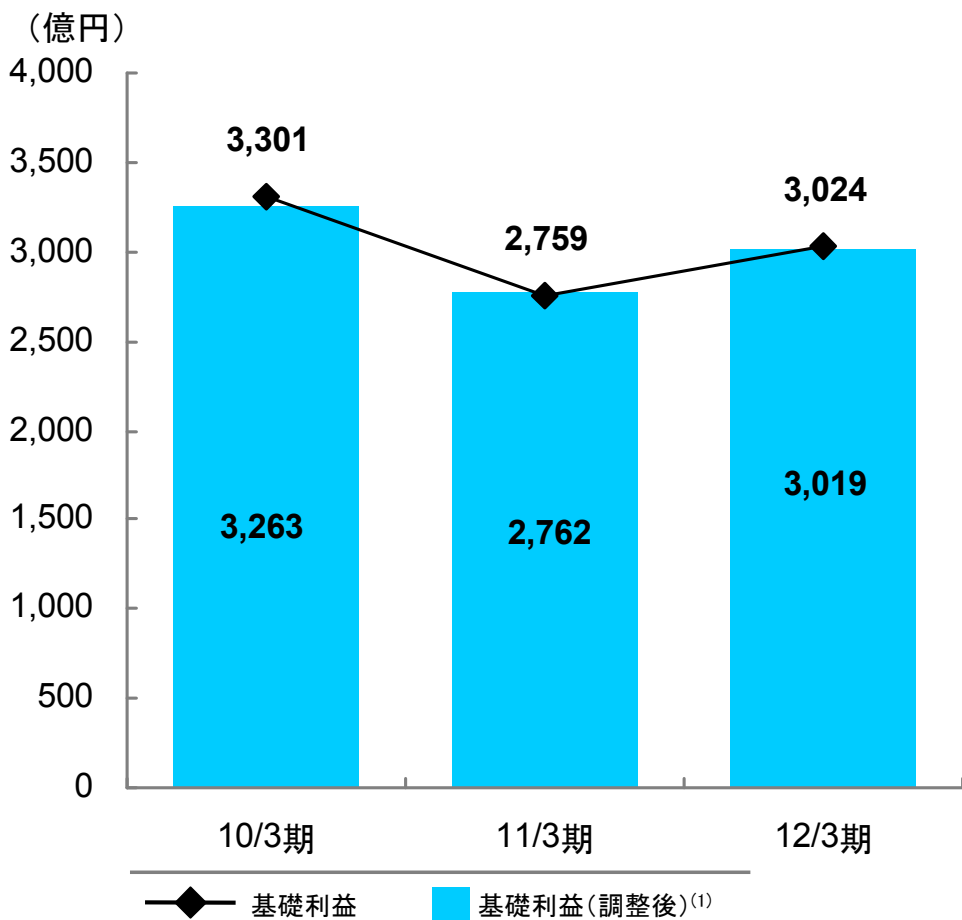


(1) 外部委託運用を除く
 (2) 貸借対照表価額(円建の外債を除く)

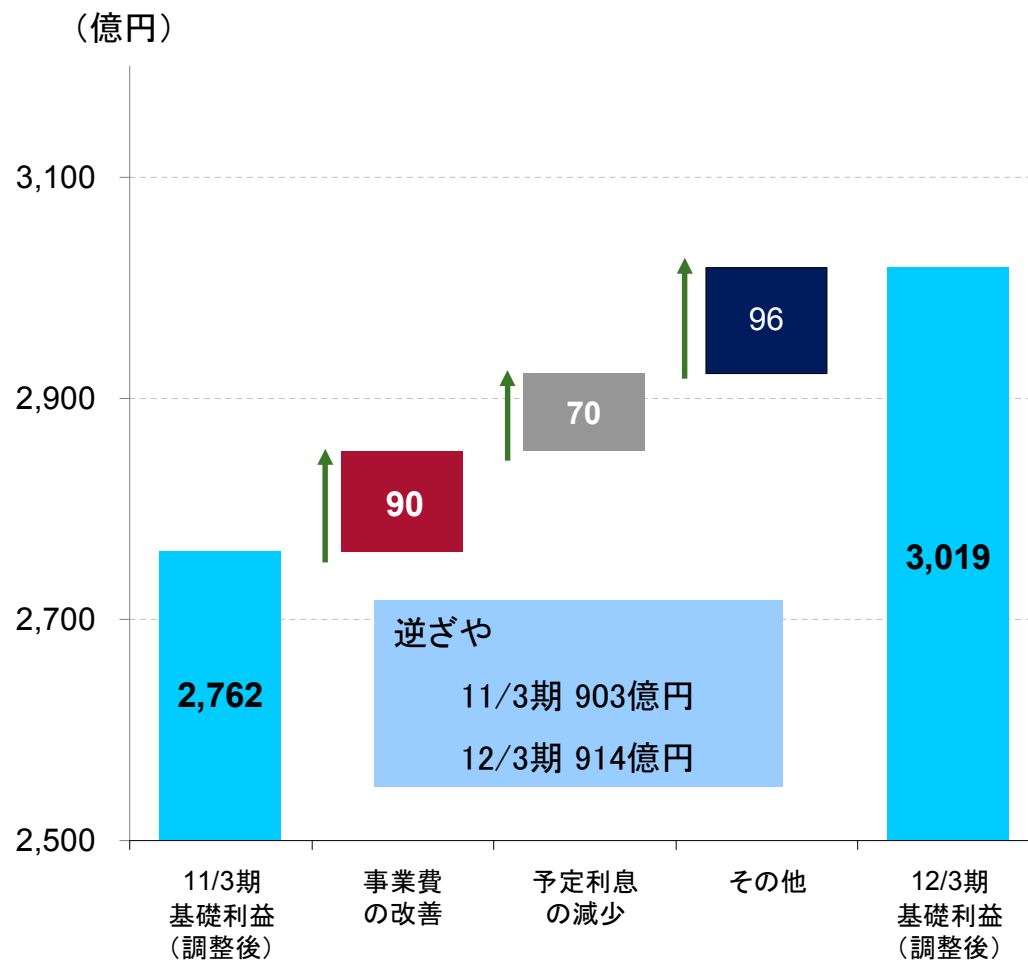
第一生命

第一生命(単体)基礎利益

基礎利益



基礎利益(調整後)の変動要因⁽¹⁾



(1) 基礎利益(調整後) = 基礎利益 + 変額年金の最低保証リスクに係る責任準備金繰入額

第一生命

第一生命(単体)財務諸表

損益計算書(要約)⁽¹⁾

(億円)

	11/3期	12/3期	増減
経常収益	43,084	43,982	+897
保険料等収入	30,565	30,560	△4
資産運用収益	9,226	9,740	+513
うち利息・配当金等収入	6,981	6,919	△61
うち有価証券売却益	2,122	2,594	+472
うち金融派生商品収益	98	-	△98
うち特別勘定資産運用益	-	166	+166
その他経常収益	3,292	3,680	+388
経常費用	42,295	41,544	△751
うち保険金等支払金	26,250	25,087	△1,162
うち責任準備金等繰入額	3,225	4,316	+1,090
うち資産運用費用	4,295	3,633	△662
うち有価証券売却損	1,209	1,807	+597
うち有価証券評価損	1,796	447	△1,349
うち金融派生商品費用	-	311	+311
うち特別勘定資産運用損	320	-	△320
うち事業費	4,246	4,156	△90
経常利益	789	2,437	+1,648
特別利益	401	75	△325
特別損失	118	359	+241
契約者配当準備金繰入額	785	690	△95
税引前当期純利益	286	1,463	+1,177
法人税等合計	117	1,287	+1,170
当期純利益	169	176	+6

貸借対照表(要約)

(億円)

	11/3末	12/3末	増減
資産の部合計	308,696	314,619	+5,922
うち現預金・コール	4,671	4,992	+321
うち買入金銭債権	2,911	2,943	+32
うち有価証券	242,945	253,334	+10,388
うち貸付金	36,274	34,125	△2,148
うち有形固定資産	12,958	12,541	△416
うち繰延税金資産	4,751	2,826	△1,925
負債の部合計	301,032	304,335	+3,303
うち保険契約準備金	281,908	285,299	+3,390
うち責任準備金	275,895	280,116	+4,221
うち危険準備金	5,020	4,230	△790
うち退職給付引当金	4,183	4,320	+137
うち価格変動準備金	804	744	△60
純資産の部合計	7,664	10,283	+2,619
うち株主資本合計	5,928	6,103	+175
うち評価・換算差額等合計	1,736	4,178	+2,441
うちその他有価証券評価差額金	2,375	4,794	+2,419
うち土地再評価差額金	△651	△616	+35

(1) 特別勘定資産運用損益は、責任準備金の戻入れ・戻入れで相殺されるため、経常利益に影響するものではありません

第一生命

第一フロンティア生命財務諸表

損益計算書(要約)

	(億円)		
	11/3期	12/3期	増減
経常収益	2,538	4,148	+1,609
うち保険料等収入	2,517	3,485	+968
うち資産運用収益	21	662	+641
経常費用	2,550	4,431	+1,881
うち保険金等支払金	850	940	+89
うち責任準備金等繰入額	1,427	3,068	+1,640
うち資産運用費用	159	267	+107
うち事業費	104	145	+40
経常利益(△は損失)	△11	△282	△271
特別損益	2	△2	△5
税引前当期純利益(△は損失)	△9	△285	△276
法人税等合計	0	0	+0
当期純利益(△は損失)	△9	△285	△276

貸借対照表(要約)

	(億円)		
	11/3末	12/3末	増減
資産の部合計	15,667	18,606	+2,938
うち現預金・コール	239	232	△7
うち有価証券	14,554	17,668	+3,113
負債の部合計	14,500	17,699	+3,199
うち保険契約準備金	14,430	17,498	+3,068
うち責任準備金	14,419	17,485	+3,065
うち危険準備金	364	571	+207
純資産の部合計	1,167	906	△260
うち株主資本合計	1,153	867	△285
資本金	1,175	1,175	-
資本剰余金	675	675	-
利益剰余金	△696	△982	△285

第一生命

豪TAL財務諸表

損益計算書(要約)⁽¹⁾

(百万豪ドル)

	11/3期 ⁽²⁾	12/3期	増減
経常収益	1,689	2,041	+351
保険料等収入	1,337	1,640	+302
資産運用収益	142	106	△36
その他経常収益	210	294	+84
経常費用	1,560	1,898	+338
保険金等支払金	883	1,096	+213
責任準備金等繰入額	208	251	+43
資産運用費用	21	33	+12
事業費	385	441	+55
その他経常費用	61	75	+14
経常利益	129	142	+12
特別損失	-	2	+2
法人税等	54	46	△8
純利益	74	93	+18
修正利益 (Underlying profit)	92	109	+16

(1) 連結対象の豪持株会社 (TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd) に係る数値

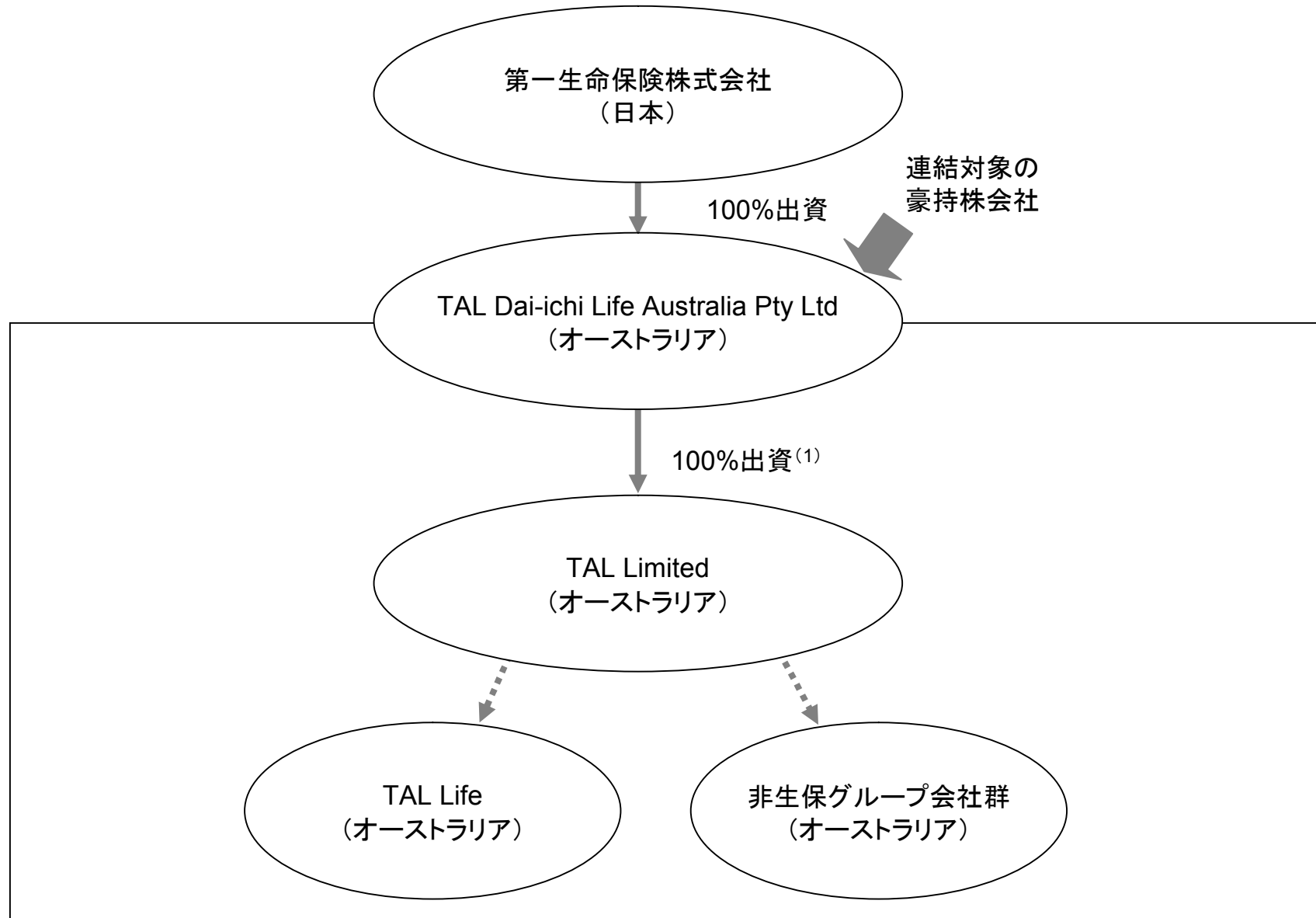
(2) 試算値

貸借対照表(要約)⁽¹⁾

(百万豪ドル)

	11/4始	12/3末	増減
資産の部合計	4,989	5,160	+170
うち現金・預貯金	264	378	+114
うち有価証券	2,696	2,659	△36
うち無形固定資産	1,331	1,294	△36
うちのれん	785	783	△2
うちその他の無形固定資産	529	502	△26
うちその他資産	525	636	+111
負債の部合計	3,358	3,436	+77
保険契約準備金	2,384	2,369	△14
再保険借	173	215	+42
その他負債	612	670	+58
繰延税金負債	188	179	△8
純資産の部合計	1,630	1,724	+93
株主資本合計	1,630	1,724	+93
資本金	1,630	1,630	-
利益剰余金	-	93	+93

豪TALに係る出資スキーム



(1) TAL Dai-ichi Life Group Pty Ltdを通じた100%出資

第一生命

金融市場への感応度(2012年3月末)

	感応度 ⁽¹⁾⁽²⁾	含み損益ゼロ水準 ⁽²⁾⁽³⁾
国内株式	日経平均株価 1,000円の変動で 1,900億円(2,200億円)の増減	日経平均株価 ¥8,400 (¥8,400)
国内債券	10年国債利回り 10bpの変動で 2,000億円(1,600億円)の増減	10年国債利回り 1.4% (1.5%)
外国証券	ドル／円 1円の変動で 220億円(200億円)の増減	ドル／円 \$1 = ¥84 (¥87)

(1) 各指標に対応する資産の時価総額の感応度。

(2) ()の数値は2011年3月末の水準。

(3) 各指標に対応する資産の含み損益がゼロとなる水準。外国証券はドル円換算にて算出した、為替要因のみの含み損益がゼロになる水準。

第一生命

本資料の問い合わせ先

第一生命保険株式会社
経営企画部 IR室
電話:050-3780-6930

免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命保険株式会社(以下「第一生命」または「当社」という。)は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。